

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、腎臓小児科では、本学で保管している診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当院における小児期発症 C3 腎症/IC-MPGN の臨床的経過

[研究対象者]

1995 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日までの間に、東京女子医科大学腎臓小児科に通院または入院し、初回腎生検時の年齢が 20 歳未満で、腎生検により C3 腎症、免疫複合体媒介性膜性増殖性糸球体腎炎（IC-MPGN）または膜性増殖性糸球体腎炎（MPGN）と診断された方

[利用している診療情報の項目]

診療情報：診断名、性別、発症時年齢、腎生検日、発見契機、前駆感染、浮腫、ネフローゼ症候群、腎疾患の家族歴、観察期間、尿蛋白、尿潜血、尿沈渣赤血球、血清アルブミン、尿素窒素、血清クレアチニン、推算糸球体濾過量、抗ストレプトリジン O 抗体、抗ストレプトキナーゼ抗体、補体（C3、C4、CH50）、腎病理所見、治療内容、尿蛋白寛解、血尿寛解、補体正常化、最終腎機能、末期腎不全への移行

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

小児期発症C3腎症およびIC-MPGNの臨床的特徴、腎病理所見、治療内容、尿蛋白・血尿・補体の経過と長期腎予後を明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2031年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報から氏名、生年月日などの情報を削り、個人が特定されることがないように加工したうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 腎臓小児科 教授 三浦 健一郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 腎臓小児科 末松 真弥

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）